

1

「のぼそう健康寿命」

神出かたこ会会長

中嶋 璋文

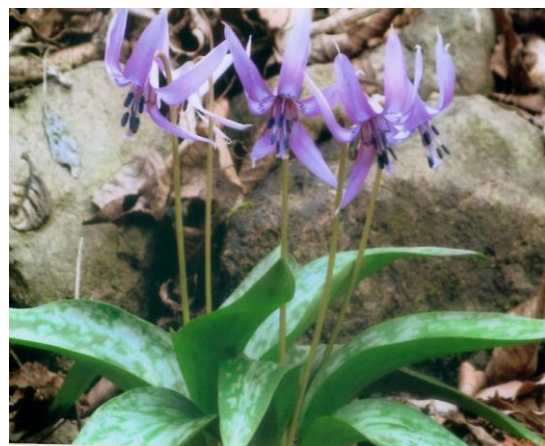
四月四日（金）、平成二十六年総会を、神出町北福祉会館に、自治協議会田中会長、連絡所藤川所長をお迎えして開催。特に所長には四月一日に着任早々のところありがとうございます。

平成二十五年、事業、収支決算、監査各報告、二十六年事業計画、収支予算案が提案され、夫々全会一致で承認され、新年度が始まりました。

構成会員数十二単位でクラブ六百九十五名です。前年度より会員数は減少しています。この状況は、市、区、労連に於いても同じ流れです。そこで全国で五年間で百万人増強運動を展開することになりました。ここで数にこだわらず、と、名前だけでも良いから入会して欲しいとの勧誘が怖い気がします。会の活動を理解してもらい行事等に参加してもらってこそ意義があるからです。それにはまず健康であること。日本人の平均寿命は男性八十歳、女性八十六歳となっていて、健康寿命となると、十歳、十三歳程下がります。

目標はやはり健康寿命を上げること。その為に少しでも老人会活動が役に立てればと思っています。スポーツ、文化、趣味にと、家に閉じこもらずに会の活動に参加することによって、情報の共有、交換、そして仲間との出会いで明日への活力が湧いてくると思います。神出かたこ会は、いつも楽しい笑いの絶えない会を目指した、いろんな工夫を凝らしながら活動して行きたいと思っています。

追伸、この春の「かたこの花園」の一般開放は四月八日、十九日、期間中は好天に恵まれ約七百名の来園者があり、紫の六花弁の花を愛でて頂きました。



かたこゆり(かたこの花園)

「神出町の安全・安心を目指して」

西消防団神出支団

支団長 穴田 泰久

平成二十五年年度の神戸市の火災総件数は573件で、建物火災275件、その他火災221件、車両火災53件。その出火原因は、「放火・放火の疑い」156件、「たばこ」82件、「焼却火」56件、「電気関係」55件、「コンロ」53件。あなたの周りにも火災の危険は潜んでいます。防火・減災対策を徹底しましょう。

○「放火対策」:

- ・屋外に燃えやすいものを放置しない
- ・無人の建物は施錠を徹底

○「たばこ」:

- ・寝たばこは絶対しない
- ・吸殻を直接ゴミ箱に捨てない
- ・たばこは完全に消火



住宅火災で消火活動する消防団員

- ・灰皿に吸殻をためない
 - ・ポイ捨てはしない
 - 「焼却火」:
 - ・風の強い日は畦焼き、ゴミ焼きをしない
 - ・周りに延焼するものがないか確認
 - ・消火の確認
 - 「電気関係」:
 - ・タコ足配線はしない
 - ・コードを束ねて使わない
 - ・コンセントやプラグは定期的にから拭きし、誇りを溜めない
 - ・素人工事はいらない
 - ・リコール対象製品になっていないか確認
- 住宅火災では、人命・財産に大きな影響を与えます。
- ① 住宅用火災警報装置を設置し、定期的に作動を確認する。
 - ② 住宅用消火器を設置する。
 - ③ 燃えにくい素材でつくられた防災品を使用。
 - ④ 地域のつながりを大切にする。
- 火災警報装置、消火器、火災についての相談は、消防団までお願いします。

平成26年度 民児協の子育てひろば 「かんでっ子」



募集のお知らせ！

- ◆開催日時 毎月第三水曜日 午前10:00～12:00
 ◆開催場所 神出児童館・地域福祉センター

かんでっ子年間予定表

開催日	曜日	行事予定	備考
8月	水曜日	学童と交流会（おたのしみイベント）	
9月17日	水曜日	県立動く・こどもの館号	
10月15日	水曜日	いもほり	
11月19日	水曜日	かんでっ子運動会	
12月17日	水曜日	クリスマス会	
平成27年1月14日	水曜日	おはなし交流会	
2月18日	水曜日	クッキング	
3月18日	水曜日	ひなまつり	
1月31日	土曜日	ふれあいもちつき大会	
未定		ミュージカル	



雌岡山での消火訓練の消防団員

「やさしく指導します」

神出友愛

神出友愛のメンバーの中に応急手当の講習が出来る救急インストラクターが十名います。岩岡や押部にも出かけていますが、本当はもっと地元の人たちにもいざという時に落ち着いて行動出来るように講習を受けて頂きたいのです。三時間で市民救命士の認定証がもらえます。是非挑戦してください。

「乳幼児子育て広場」かんでっ子の紹介をします」

民生児童委員協議会

会長 田中福美

0歳児から就学前の乳幼児を対象に、毎月一回・第三水曜日（行事により変動あり）に神出児童館で行っている親子交流の場です。育児に困っているり、孤立することがないように区役所や社会福祉協議会とも連絡を密にしながらいを情報提供し、地域デビューのお手伝いをしていきます。

最近では、神出在住の親子だけではなく、「自然とのふれあい」がで、駐車場もあり利用しやすい。との口コミで、近隣の地域からの親子も増えてきています。神出ならではの、イチゴ狩り・芋ほりなども取り入れて、子育ての情報交換、お母さんたちのリフレッシュの場としてご利用いただけるよう、さまざまな工夫をしています。さまたちが、お母さんたちのリフレッシュの場としてご利用いただけるよう、さまざまな工夫をしています。さまたちが、お母さんたちのリフレッシュの場としてご利用いただけるよう、さまざまな工夫をしています。

「少人数でも頑張ります」

神出地区子ども会会長 菊池 司郎

平成二十六年、神出地区子ども会会長になりました。菊池です。一年間よろしくお願いいたします。近年の少子化とともに子どもの数が少なくなっています。それに伴い活動することが困難な地区があります。子ども会から脱退される地区が多くなり、神出地区子ども会も現在八地区での活動になってしまいました。このような状況ですが、神出の子どもたちみんなが一緒に年恒例、六月最後の土曜日に映画鑑賞会＆ビンゴゲーム大会を見に行っています。



今後は、神出地区子ども会を続けていくには、どのような体制でやっていくのか、子どもたちの笑顔のために何が出来ると考えています。なかなか結論が出ない課題だとは思いますが、子どもたちにもいい形で続けていけるようにしたいです。いつも地域のみなさんに見守っていただき、とても嬉しく思います。どうぞよろしく頑張ります。

「真野小学校の子どもたちとの交流」

神出小学校長

竹森潤児

六月二十三日、本校五年生の子どもたちが、真野小学校の子どもたちと交流をしました。

例年している田植えを今年度は一緒にすることにしたのです。

長田には商店街や工場がたくさんある反面、田や畑がありません。

一方、本校の校区には商店街や工場がありません。それぞれ違った環境で生活する子どもたちが、交流を通じてお互いを知り、新しい経験をすることをおねらって企画しました。

本校の子どもと真野小学校の子どもが交互に並び、田に入っていきます。

田に入った途端、「わあ。何、これ、にやるにやるするわあ。」という声が聞こえます。

どうやら真野小学校の子どもたちです。田んぼに初めて入った子がほとんどのようです。

「かたこ会」の皆さんに教わった通り、子どもたちが苗を植えていきます。

なかなか教わった通りにはいきません、時間もかかりません。

四苦八苦しながら隣の子と植え方について話し合っています。

一時間ほどかけて、予定の部分の植え終わりました。

その後、民児協の皆様のお世話と一緒に昼食をいただきました。



こうして、初めて会った子たち同士、打ち解けていきました。両校の子どもたちにとって貴重な経験でした。

特に本校の子どもたちは、神出町以外の人と接する経験を通じて、コミュニケーション力を身に付けていってほしいと願っています。

今回の地域の多くの方々に大変助けていただきました。本当にありがとうございました。

平成二十六年度を迎えて、

神出小学校

新メンバー！
PTA会長
瑠東 円也

暦の上では暑中に入りましたが、本格的な暑さはまだ少し先のようです。平成二十六年度PTA会長に就任させていただきます。瑠東円也と申します。

四年間にわたり精力的な活動で、多くの実績を重ねてこられました。前会長藤本様の後任ということで正直荷が重たいと思いましたが、就任したからには前会長の功績を無くすることなく、これからの任期を全うしていく所存です。子供たちは成長に伴って親の目の届かないところに生活の場を広げていきます。子供たちのより良い成長の場を築くためには、家庭・学校・地域の皆様方が力を合わせていかなければなりません。その為に活動をしていくのがPTAです。

私達は、神出小学校の児童が、元気に明るく、目を輝かせ毎日楽しく学校に

通えるよう微力ながら努力していきたいと思っております。

縁の下のような力持ちになる本部役員が、新旧交代により四名の入れ替えが行われました。

これから運動会・音楽会があり子供たちのいきいきとした笑顔や大きな声が絶えない日々が続くと思います。元気な声が飛び交う神出のまちが、活気にあふれることがとても楽しみです。

これからの一年間どうか神出町の子供たちへの「笑顔」のため、若輩者の私どもにも「指導・ご支援・ご協力を賜りたく、よろしくお願ひいたします。」

本部役員
会長 瑠東 円也
副会長 西馬 陽也
会務 菊池 千保美
庶務 小関 宏美
書記 石橋 磨美
顧問 藤本 智恵一朗
藤垣 康洋
下垣 麻衣子



「故郷愛」

神戸市立神出中学校長

藤本明宏

こんにちは。神出中学校に勤務させていただいて二年目に入りました藤本です。日々より「ふれあいのまちづくり協議会」の皆様をはじめ、神出町の皆様には、本校教育にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

また、朝夕の生徒たちの見守りやいろいろな場面での挨拶声かけ等に感謝しております。特に6月は、二年生の「トライやる・ウィーク」体験活動で大変お世話になりました。ありがとうございます。

さて先日、神出岩岡の幼稚園、小中学校の教師が一堂に会して、岩岡連絡所所長の泰井進様から、「地域と学校とのかかわり」の演目でご講演をいただき、神出岩岡の地域に吹いている風について多くの資料を基に簡潔に話をしていただきました。その中で私が感銘を受けましたのは、「学校と地域の連携」の話で、「学校の歴史が旧く、・子・孫・曾孫も通っており、学校が身近な存在であること（OBが多い）」、「先祖がお世話になった学校を、今後は自分たちがもっと良くしていく意識」が強いということでした。

そして、土地（故郷）への愛着がそうさせているのだと教えていただきました。誇るべき素晴らしい故郷愛であると思いました。本校の生徒たちにも機会を見つけて話してやりたいと考えております。

さて、今年度神出中学校は、第七十回生を迎えました。現在百三十八名の生徒と十八名の教職員が力を合わせて、ともに教育活動に励んでおります。

地域の宝である子供たちを育てるために、本校の教育の充実発展のために、皆様方のお力添えを賜りますようお願いいたします。

「挨拶」

神出中学校PTA会長

六田 浩三

日頃より神出町ふれあいのまちづくり協議会にご理解とご協力ありがとうございます。平成二十六年神出中学校PTA会長をさせてもらうこととなりました穴田浩三です。会長は二年目、PTA活動は四年目となり少し余裕が出てきた所です。田中委員長と共に役員一同頑張っていくと思っています。夏祭り、町民運動会、パートナーシップ推進議会などお手伝いぐらいの事しか出来ませんがよろしく願います。その中で通学路の危険箇所（その他）などありましたら柔軟に対応して行きたいと思えますので、会長又は中学校までご連絡下さい。

先日、金棒池、西付近の通学路歩道に枝木が垂れて通行困難との連絡があり、早急に西建設にバスサリ刈ってもらいました。これは、その時の写真です。ここは毎年八月頃に西建設が刈る予定になっていますが、枝が垂れ下がり過ぎて八月まで待てませんが、そこで西建設にすぐ切るように要請したところすぐに現場を見に行つて下さり、早急にバスサリ切ってもらいました。西建設の素早い対応に感謝申し上げます。ありがとうございます。



毎年十一月に行われる神出中学校廃品回収に多くの資源が集まりますように期待し神出町の皆様にお世話になりますが宜しくお願いします。

神出児童館のお知らせ

★なつまつり たくさんおいでください！

今年も児童館でなつまつりを開催します。「ヨーヨーつり」「お宝すくい」「千本つり」「ボーリング」工作、たこやき、アイスキャンディなど、楽しみとおいしさがいっぱいです。

幼児さんから多くの方の参加をお待ちしています。お友だちをさそっておいでください。

8月2日（土）午後1時半から3時半
【申込みは7月2日（水）から、

児童館へ電話か直接で】

◎当日お手伝いしてくれる、小学校四年生から六年生までのボランティアも募集しています。

★夏休みの火・水曜日は、幼児さん集合！

毎週開いている親子館事業（わいわいひろば、なかよしひろば、すこやかクラブ、キッズクラブ）は、学校休業時は休みですが、「夏休み期間（7/19～8/31）」中は、毎週火・水曜日午前中を水遊びなど幼児さんの日として、親子での来館をお待ちします。水遊びだけでなく、冷房の

効いた遊戯室・図書室で、ゆったりと遊んでお楽しみください。
児童保育の小学生もいますが、幼児さんとゆっくり遊ぶことができます。
子ども達です。
どうぞ遠慮なく児童館に遊びに来ててください。
詳しくは、じどうかんだよりをご覧ください。

神出児童館電話 九六五―一四二四
FAX 九六五―三六一五
URL <http://www.kand-e-jidokan.jp>
(副館長 村田 徹)

ふれまちからのお知らせ

ごみの減量化、出し方ルールの 出前トーク開催

ごみ出しルールはご存じだと思えますが家庭から出る「ゴミ」と「資源」の分け出し方について説明会を開催致します。
ご参加お待ちしております。

日時：九月九日(火)

十一時～十二時

場所：神出地域センター

七夕まつり

神出ふれあいのまちづくり協議会では、神戸市とパートナーシップ協定の取り組みの1つとして和合成池周辺の整備を行いました。昨年池の周りで「七夕祭り」を開催し大変好評でしたので、今年もやろうということになりました。神出町では旧暦で七夕祭りをしてきた歴史がありますので、今年はこれにならうことにしました。七夕笹に神出町の子供たちの願いを書いた短冊を飾り、池周囲に並べて飾ります。きれいになった和合成池へ是非お越しください。

日時/ 8月3日(日) 16:00～18:00

場所/ 神出町 和合成池 (神出町公園)

ゲームコーナーもあります。

神出ふれあいのまちづくり協議会 にぎわい創出部会

特長! 平成26年度の 環境をまもる主な 取り組み

「低炭素社会」づくりを進めます!

● 環境モデル都市の推進

平成25年3月に選定された「環境モデル都市」の取り組みを進めるため、「2020年に向けた20のプラン」を策定しました。このプランをもとに、地域特性を活かした再生可能エネルギーの普及拡大(グリーンな創エネ)や省エネルギーを推進するなど、低炭素社会の実現をめざして、市民・事業者の皆さんとともに取り組みを進めます。

環境局資源循環部 環境貢献都市室 322-5283

● FCV(燃料電池車)の導入促進

水素エネルギーの活用を推進するため、FCV導入促進に向けた方策を調査します。また、水素の安全性及び利用価値について広く理解してもらうため啓発イベントを開催します。

環境局資源循環部 環境貢献都市室 322-5283

● 家庭用燃料電池(エネファーム)設置補助

都市ガス・LPガスをエネルギー源とした高効率なコージェネレーション(熱電併給)システムである家庭用燃料電池(エネファーム)を設置した市民に対して、4万円の補助を行います。

環境局資源循環部 環境貢献都市室 322-5301

● スマートハウス普及

神戸市内の自ら居住する住宅に、住宅用太陽光発電システムを設置した市民に対して1kWあたり1万円(上限3万円)、あわせてHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)を設置した場合に1万円の補助を行います。また、住宅用太陽光発電システム設置済みの方がHEMSを設置した場合も1万円の補助を行います。

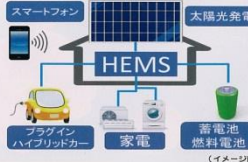
環境局資源循環部 環境貢献都市室 322-5301



FCV(燃料電池車)イメージ



家庭用燃料電池



「循環型社会」づくりを進めます!

● 資源ごみの持ち寄り対策(予定)

地域のクリーンステーション等に排出された資源ごみの持ち寄り行為を禁止します。また、市民の方や事業者へ啓発、周知を行うとともに、啓発/トロールを行います。

●持ち寄り禁止の対策
缶、びん及びビペットボトル、家庭用電化製品、家具類、金属使用製品等。

●啓発
持ち寄り行為を行った者に対して、持ち寄り行為を行わないよう命令することができます。禁止命令に違反した場合、20万円以下の罰金。



環境局資源循環部 業務課 322-5282

● 「もったいないやん! KOBÉ」運動の展開

地球環境問題に対して市民のみなさんや事業者と協働して取り組みを進めるため、「もったいないやん! KOBÉ」運動を進めます。

●段ボールコンポストの普及啓発などによる家庭系ごみの減量・資源化の推進
●分別意識の向上
●レジ削減運動の全市展開 など

環境局資源循環部 資源循環政策課 322-5299



段ボールコンポストの様子

● ごみの減量・資源化と分別ルールの徹底

さらなるごみの減量・資源化を推進していくため、地域特性に応じた事業を市民のみなさんや地域と協働で展開します。また、ワゴンやトコンなどキャラクターを活用した啓発を進めます。

●地域説明会の開催などによる啓発
●啓発車への啓発 など

環境局資源循環部 業務課 322-6434



地域説明会の様子

● 第11次クリーンセンター整備

現在あるクリーンセンターの老朽化などに対応するため、高効率発電設備(15,200kw)を備えた第11次クリーンセンターをポートアイランド第2期に整備します。

環境局資源循環部 施設課 322-6673



第11次クリーンセンター 完成イメージ

「自然共生社会」づくりを進めます!

● 生物多様性神戸プラン2020の推進

生物多様性神戸プラン2020により、神戸の豊かな自然環境をまもり、育て、次世代に引き継ぐために、関係団体などと協力・連携しながら、プランを着実に推進していきます。

●みんながとくするKOBÉの自然共生まちづくりの推進
●公園緑地における生物多様性保全・再生モデル事業の継続的実施 など

環境局資源循環部 環境評価共生推進室 322-5316



みんながとくするKOBÉ生かすまちのマップ